

令和5年度事業報告書

令和5年度事業計画書に基づき、以下のとおり事業を実施した。

1 普及啓発事業

建築設備等の知識に関する普及啓発及び情報の提供を行った。

(1) 広報誌発行业

広報誌「風とあかり」第45号を8月に発行し、関係機関・団体等約1,030か所、1,300部を配付した。

内容としては、例年掲載している委員会や地区会の活動報告、会員のフリートーク等の他技術レポートを掲載し、また「設備設計・監理受注実績」を広報誌内に掲載する等、建築設備等の情報提供をより多く、より親しみやすいものとした。

(広報委員会)

(2) ホームページ運営事業

ホームページの充実を図り、広く県民に協会に関する情報や建築設備に関する技術情報の提供などを行った。

情報のアップを遅滞なく行うことにより、タイムリーな情報を提供することが出来た。

(広報委員会)

2 調査研究事業

社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査研究を行った。

(1) 建築設備設計技術向上事業

技術講習会

「設備工事の設計にあたっての注意事項」

「県有建築物 ZEB 化設計指針について」

「2022年版 JIL5004 公共施設用照明器具改正について」の
技術講習会を開催し、建築設備設計技術の向上を目指した。

○日 時： 令和5年9月12日(火)13時30分～16時30分

○場 所： 静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム

○受講者： 57名

<第一部>

演題： 「設備工事の設計にあたっての注意事項」

「県有建築物 ZEB 化設計指針について」

講師： 静岡県交通基盤部建築管理局設備課

機械班 主査 小畑 泰弘 (おばた やすひろ) 様

設備技術班 班長 鈴木 正 (すずき ただし) 様

機械班 班長 南条 敏康 (なんじょう としやす) 様

概要： 「設備工事の設計にあたっての注意事項」

工事設計においての図面と現場の不整合や違積算等の防止を目的として、設備課と設計事務所での共通認識とするもので、常に最新の基準等との整合を図ることについての説明を頂いた。

「県有建築物 ZEB 化設計指針について」
静岡県の第 4 次静岡県地球温暖化対策実行計画で、温室効果ガスの削減を最終目標として 2050 年度までに実質ゼロを掲げており、県有建築物の ZEB 化を効率的かつ効果的に進めるため、ZEB 化指針を作成し、その構成は設計指針と活用マニュアルの二部構成としており費用対効果を考慮した ZEB 設計について説明をしていただいた。

<第二部>

演題：「2022 年版 JIL5004 公共施設用照明器具改正について」

講師：一般社団法人日本照明工業会

認証部担当部長 田中 吉郎（たなか よしお）様

概要：2022 年版の改正概要、共通仕様の改正内容について、器種別仕様の改正内容についての説明をしていただいた。

(2) 設計施工技術共同研修事業

設備工事施工団体との共同事業により建築設備の設計及び施工技術に関する共同研修を行い、お互いの技術の研鑽を図るため、視察研修を行った。

視察研修

○日 時：令和 5 年 10 月 6 日（金）

○場 所：川上村役場 長野県南佐久郡川上村大字大深山 525
（株）角藤本社 長野県長野市南屋島 515

○出席者：18 名（（一社）静岡県設備協会 10 名）

○研修概要：川上村役場は、災害が起きた時に災害対策本部としての機能を十分に果たすことが可能な役場であり、また高効率型省エネルギー機器、太陽光発電、地中熱利用設備等の設置で環境にやさしい役場であった。

株式会社角藤は、本社が NearlyZEB(ニアリーゼブ)を達成しており、地中熱により SDGs を達成し、持続可能な社会が実現できると実感した見学であった。

（技術委員会）

3 地域社会貢献事業

建築設備相談会の開催などの地域社会に貢献する事業を行った。

(1) 建築設備無料相談事業

建築設備についての新築計画、リニューアル又は現設備に係るトラブルなどに対するアドバイスのため、協会ホームページ上において無料相談コーナーを開設している。

（地区会）

4 その他事業

その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行った。

(1) 他団体等との情報交換事業

建築設備設計に関わる情報交換を行い法人の事業活動の推進に資することとした。

① 県担当課との意見交換会

静岡県交通基盤部建設支援局設備課と当協会との意見交換会を開催し、設備設計に関わる技術的事項などについて設備課担当から説明を受け、質疑応答を行い、さらに協会からの意見を述べた。

○日 時：令和 5 年 10 月 20 日（水） 14 時～16 時

○場 所：静岡市産学交流センター演習室 1

○出席者：静岡県（9 名）、協会（8 名）

○内 容：設計監理業務に係る質疑応答等を行った。

(総務委員会)

② 会員交流会

正会員と賛助会員が一堂に会し、情報交換等を行った。

○日 時：令和6年1月19日(金) 18時30分～20時30分

○場 所：ホテルアソシア静岡 3階「駿府Ⅱ」

○出席者：96名

(総務委員会)

③ 中部地方整備局との意見交換会

国土交通省中部地方整備局営繕部と東海4県設備設計協会(事務所協会)との意見交換会を開催し、中部地方整備局からの情報提供、意見交換などを行った。

○日 時：令和6年2月16日(金) 15時～16時30分

○会 場：中部地方整備局 会議室

○参加協会：(一社)愛知県設備設計監理協会、岐阜県設備設計事務所協会
(一社)静岡県設備設計協会、(一社)三重県設備設計事務所協会

○出席者：中部地方整備局(5名)、各県協会役員(10名内当協会3名)

○内 容：国土交通省中部地方整備局営繕部からの情報提供
各県協会における業界の最近の状況等について
意見交換

(事務局)

④ (一社)日本設備設計事務所協会連合会第7回東海・北信越ブロック協議会

(一社)日本設備設計事務所協会連合会では、地域の活動を強化することを重視するポイントの一つとしており、当協会の属する東海・北信越ブロックの第7回協議会を三重県で開催した。

○日 時：令和5年10月13日(金) 15時～17時

○会 場：グリーンホテル津

○内 容：・各単位会の活動状況について
・連合会の活動について

○出席者：業務執行理事 3名

(事務局)

⑤ (一社)日本設備設計事務所協会連合会第10回東海ブロック連絡会

○日 時：令和5年7月14日(金) 16時30分～

○会 場：名鉄イン名古屋駅前店

○内 容：・各県協会の状況について
・国交省・業務報酬基準実態調査について
・建築物省エネ法に係る各県の状況、省エネ対応事務所への参加について
・ZEBの業務について

○出席者：業務執行理事

(事務局)

⑥ (一社)日本設備設計事務所協会連合会正会員(単位会)会長会議

○日 時：令和6年1月30日(火) 14時～16時

○会 場：如水会館+web開催

○内 容：日設事連の活動報告及び単位会との意見交換等

○出席者：後藤会長

(事務局)

⑦ (一社)日本設備設計事務所協会連合会理事会

日設事連理事の神谷相談役が第417回と第418回をリモートで第419回を会場への出席をした。

第417回理事会

○日時：令和5年6月5日(月)15時50分～16時10分

○会場：如水会館+ zoom

○内容： 1. 代表理事選任の件
2. 副会長及び専務理事選任の件

第418回理事会

○日時：令和5年7月5日(水)13時～17時

○会場：エッサム神田ホール+zoom

○内容： 1. 令和5年度事業計画・予算の確認・検討
2. 委員会組織再編の件
3. その他

第419回理事会

○日時：令和6年1月30日(火)11時～13時30分

○会場：如水会館+ zoom

○内容：委員会報告及び関連協議の件 他

(事務局)

(2) 組織強化事業

協会の組織強化対策としての事業を行った。

○ 専門校の非常勤講師の派遣

県立浜松技術専門校より、非常勤講師の要請があり、社会の要請に即応した有能な技術者、技能者の養成に努めている設備技術科へ、西部地区の正会員が非常勤講師を務めた。

(事務局)

5 法人管理事業

業務執行理事会、理事会、総会などの会議の開催、事務局事務などを通じて法人の全般的な管理運営を行った。

(1) 業務執行理事会

6回開催した。

・令和5年4月21日、令和5年5月18日、令和5年7月21日

令和5年9月22日、令和5年12月8日、令和6年3月8日

(2) 理事会

6回開催した。

・令和5年4月21日、令和5年5月18日、令和5年7月21日

令和5年9月22日、令和5年12月8日、令和6年3月8日

(3) 総会

定時総会を1回開催した。

・第11回定時総会 令和5年5月18日

<付属明細書について>

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項が無いので作成をしない。